

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
1	医療機関従事者等へのマスク配布	①市内の医療機関・福祉施設等の従事者にマスクを配布し、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止 ②需用費 5,000千円 ③市内の医療機関・福祉施設等従事者等約3,000人に1人当たり50枚のマスクを配布 30円×150,000枚≒5,000千円 ④市内の医療機関・福祉施設等従事者等	R2.5	R3.3	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市場でマスクが品薄となる現状の中、医療機関・福祉施設従事者等へマスクを配布した。 【医療機関・福祉施設従事者】 195施設 2,650人 サージカルマスク 1箱(50枚入)/人 計 132,500枚 【保育園】 9施設 450人 布マスク 2枚/人 計 900枚	4,042,500	4,042,500	0	0	0	健康医療課
2	スクールバス増便運行	①スクールバスを増便することで密集・密接を回避し、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止 ②委託料 7,000千円 ③市内の1小学校(幼稚園含む)においてバス1台増便 登下校 38,500円×116日≒4,500千円 登校のみ 28,600円×88日≒2,500千円 ④美星小学校・幼稚園に通う児童及び園児	R2.5	R3.3	乗車率50%を超える美星小学校のスクールバス3号車を増車運行し、密集・密接な状態の解消を図った。 【対象地区】 宇戸谷・宇頭・大倉地区 【増便した日】 4/23・4/30 登校1便・下校1便 5/8～3/31の登校日 登校1便(月～金曜日) 下校1便(火・水曜日) 【利用者数】 登校30人、下校40人(乗車定員54人)	6,441,600	6,441,600	0	0	0	教育総務課
3	学校教育施設におけるマスク等の配布	①市内学校教育施設へ新型コロナウイルス感染防止対策物品を配備し、感染の拡大を防止 ②需用費5,400千円、補助金600千円 ③需用費 市内学校教育施設の園児・児童・生徒及び教職員等に対する1人2枚のエチケットマスク配布及び非接触型体温計の配備等 マスク、体温計、消毒液等 補助金 県立井原高等学校及び興譲館高校 300千円×2校 ④市内学校教育施設の園児・児童・生徒及び教職員等	R2.5	R3.3	■市立の学校教育施設 マスクの入手が困難な状況下における感染症対策物品の配布により、学校教育施設における感染症対策を行い、安心して学ぶことのできる環境体制を整えた。 【対象施設】 市内幼稚園児、小・中学校児童・生徒、市立高等学校及び大山塾の生徒、教職員等 【配布物】縫製マスク、非接触体温計、アルコール消毒液、ビニールシートほか 【費用】 マスク3,500,000円(7,000枚) 非接触体温計366,300円(37本) アルコール消毒液ほか724,244円 ■市内高校生へのマスク配布事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市場でマスクが品薄となる現状の中、市内高等学校へ布マスクを配布した。(2枚/人) 【費用】 1,030,000円 ・県立井原高校590人 1,180枚 ・興譲館高校 440人 880枚 計 2,060枚 ■市内高等学校感染防止対策への補助 市内の高等学校での感染予防対策を講じるために必要な資材の購入等、1校あたり30万円を上限に補助した。 【興譲館高校】補助額 300,000円	5,920,544	5,465,544	455,000	0	0	学校教育課 健康医療課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
4	避難所等における感染防止対策	①災害時の指定緊急避難場所等での新型コロナウイルス感染防止の対策 ②需用費 10,000千円 ③災害時の指定緊急避難場所等において活用する間仕切り、段ボールベット、マスク、ガウン、手袋等を確保 間仕切り・ベット 5,000千円 マスク・ガウン・手袋等 5,000千円 ④市民	R2.5	R3.3	<p>■避難所での主な感染症対策物資の整備 避難所での新型コロナウイルス感染症対策として必要となる感染症対策物資の整備は行われておらず、有事に備え整備が急務な状態であった。非接触型体温計等の感染症対策物資の購入を行い、避難所での感染症対策が適切に行える体制を構築した。</p> <p>【費用】 4,205,736円 ・非接触型体温計 43本 ・間仕切り 114張 (段ボール製72張、パーテーション42張) ・段ボールベット 81台 ・マスク 40,100枚 ・手指消毒液 180ℓ ・ハンドソープ 90.5ℓ 等</p> <p>■感染まんえん期の市民支援業務用感染症対策物資の購入 感染まんえん期の市民支援業務における感染防止対策のための備蓄物資として、個人防護具や非接触型体温計等を購入した。</p> <p>【費用】 2,151,655円 ・アルコール製剤18L×22缶 ・医療用廃棄物処理用ボックス50L 300箱 ・非接触型体温計 16本 ・フェイスシールド 7,000個 ・ガウン 6,960枚 ・手袋 14,000枚 ・キャップ 7,000枚 ・手指消毒用ジェル 125本</p>	6,357,391	5,357,391	0	0	1,000,000	危機管理課 健康医療課
5	水道の基本料金減免	①外出自粛・経済悪化の影響に伴う市民の生活支援 ②上水道会計・簡易水道会計に繰り出し、水道基本料金の減免に係る費用 147,000千円 ③R2.4～9月の6ヶ月間の基本料金減免相当額を繰り出し 上水道事業 117,000千円 簡易水道事業 30,000千円 ④市内の水道加入者	R2.4	R3.3	<p>新型コロナウイルス感染症が経済的に甚大な影響をもたらしている状況を踏まえ、市民生活を支援するため、水道事業及び簡易水道事業の契約者を対象として、水道基本料金を減免したものの。</p> <p>井原市水道事業 115,938,594円 ・2期分 12,712件 38,754,564円(内チラシ配布委託料28,184円) ・3期分 12,580件 38,514,630円 ・4期分 12,664件 38,669,400円 井原市簡易水道事業 29,603,119円 ・2期分 2,675件 9,876,291円(内チラシ配布委託料4,660円) ・3期分 2,668件 9,856,154円 ・4期分 2,675件 9,870,674円 本市以外の水道事業者から給水を受けている者 ・18口 246,780円</p>	145,788,493	145,788,493	0	0	0	上水道課 環境企画課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
6	妊婦・子育て特別支援金	①妊婦・子育て世帯への経済的支援 ②支援金 1,500千円 ③国の「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象外となる世帯に対して同額の支援金を給付 出生(見込)数 150人×@10,000円 ④R2.4.1～R2.12.31までに出生(予定)の子ども	R2.4	R3.3	「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象とならないR2.4.1～R2.12.31までに生まれる子どもに、1人あたり1万円を支給し、子育て世帯への経済的支援を行った。 ※児童手当法の特例給付受給者は対象外 【事業内訳】 (給付額) 1,360,000円 給付対象:児童数 136人 世帯数 135世帯 受付期間:R2.6.1～R2.6.30 給付月:R2.7月～8月 (事務費) 25,741円	1,385,741	1,385,741	0	0	0	子育て支援課
7	ふるさと井原からの学生エール便	①新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛要請を受けた本市出身の学生等に対し、経済的支援とふるさと井原への郷土愛を醸成 ②需用費等 10,000千円 ③本市出身の大学生等に対して、井原市産のお米、特産品、デニムマスク等を送付 対象者1,000人×1人10,000円相当+郵送費等 ④本市出身の大学・高等専門学校・専修学校の学生等	R2.5	R3.3	外出自粛要請による影響を受けた、本市出身の学生等に対し、地場産品やギフトカードの詰め合わせを送付し、生活支援とふるさと井原への郷土愛を醸成するとともに、コロナ禍で苦しむ市内事業者の支援にも繋げることができた。 【いばらぶ学生エール便(内容)】 地場産品(米、食品)、デニムマスク、QUOカード等の支援品を学生に届けた。 【申込者数】 837件	9,387,527	9,387,527	0	0	0	企画振興課
8	緊急雇用対策	①新型コロナウイルス感染症の影響による緊急雇用対策 ②報酬 2,500千円、社会保険料等 1,000千円 ③市会計年度任用職員 計3名の雇用 報酬 2,500千円、社会保険料等 1,000千円 ④会計年度任用職員	R2.5	R3.3	新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢の急激な悪化を受け、影響を受けた方への緊急雇用対策として、会計年度任用職員の雇用を行った。 【任用期間・人数】 ①R2.6.1～R2.11.30⇒2名 ②R2.6.1～R3.3.31⇒1名 ※②については、9月末に退職	3,245,669	3,245,669	0	0	0	商工課
9	事業所等賃借料補助金	①売上が減少した中小企業者等への事業継続支援 ②国の家賃補助制度の対象期間外であるR2.4・5月の2か月間の賃借料の一部を助成 ③1事業所上限200千円×120件 ④賃貸借契約に基づき賃借した事業所で事業を行っている中小企業者で、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少している者	R2.4	R3.3	賃貸借契約に基づき賃借した事業所で事業を行っている中小企業者で、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少しているものに賃借料の補助を行った。 【実績】 交付件数:148件(内訳:建設業12、製造業26、運輸業6、卸売業5、小売業40、保険業1、専門・技術サービス業3、宿泊業2、飲食サービス業32、生活関連サービス業8、学習支援業5、医療・福祉4、サービス業4) 交付額:23,057,000円 【実施期間】 R2.6.1～R2.7.31	23,057,000	23,057,000	0	0	0	商工課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
10	ミラサポ#チケットプロジェクト	①当面の資金繰り支援と事態が収束したあとの客足の回復を図る ②補助金 35,000千円 ③クラウドファンディングを活用した資金調達・特典付商品券販売実施の経費の一部を助成 サイト手数料 15,000千円、特典相当分 15,000千円 +事務費 ④井原の飲食店等応援事業実行委員会	R2.5	R3.3	当面の資金繰りに活用してもらうとともに事態が収束したあとの客足の回復を図ることを目的に、クラウドファンディング「晴れ！フレ！岡山」を活用した井原の飲食店等を応援する#ミラサポチケットプロジェクトを実施。返礼品は商品券を主とし、プレミアム(20%)を付与することで事態が収束した後の客足回復を図った(寄付者は各店舗を指定してその商品券を購入)。 【実施主体】 井原の飲食店等応援事業実行委員会 【実績】 参加店舗数:170店舗 事業者支援金額:87,238,400円 【実施期間】 クラウドファンディング:R2.6.22~R2.8.20 チケット利用:R2.10.1~R3.3.31	32,532,738	32,532,738	0	0	0	商工課
12	井原市立高等学校における遠隔学習環境整備	①GIGAスクール構想の実現 ②委託料 950千円、備品購入費 9,050千円 ③生徒及び教員へのタブレット端末整備 計110台×@53,000円+収納保管庫、モバイルWi-Fi等 ④井原市立高等学校	R2.5	R3.3	遠隔学習の実施に向け、教育用タブレットや校内通信ネットワーク等を整備した。 【実施内容】 ○備品の購入 8,015,770円 ・教育用タブレット114台及び収納保管庫4台 7,772,600円 ・モバイルWi-Fiルーター15台 149,890円 ・液晶プロジェクター1台 93,280円 ○ネットワーク整備業務委託 898,920円	8,914,690	7,914,690	1,000,000	0	0	市立高校
13	教員用タブレット環境整備	①GIGAスクール構想の実現 ②備品購入費 22,000千円 ③GIGAスクール構想の一環として、市内小・中学校の教員のタブレット環境整備 計250人×@88,000円 ④市内小・中学校	R2.5	R3.3	GIGAスクール構想の早期実現に加えて、新型コロナウイルス感染症予防対策の強化のため、教育用タブレットの整備により子どもたちの学びの保証を行った。 【内容】 教員用タブレット(アプリケーション含む) 250台 19,610,800円	19,610,800	19,610,800	0	0	0	学校教育課
14	路線バス(通学用)増車運行	①バス通学高校生等の感染予防(密集状態の解消) ②補助金 1,500千円 特に混雑する通学時間帯の路線バスの増車・増便運行を実施 ③当該バス事業者への運行費助成 ④株式会社井笠バスカンパニー	R2.6	R3.3	井笠バスカンパニーが運行する井原笠岡線は学生に多く利用されており、特に朝の登校時間帯は混雑していた状態にあったため、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、増車運行をし、密集・密接な状態を解消を図った。 【実施路線(系統)】 井原笠岡線(7:20笠岡駅発~井原市民病院、7:40井原市民病院発~笠岡駅) 【実施期間】 R2.6.2~R3.3.19 ※土日祝日、盆休み期間及び年末年始除く 【運行実績】 稼働日数183日、366便、輸送人員5,345人 ≪対象ダイヤ輸送人員≫12,292人、1便平均乗車人数33.6人を増車運行により乗車密度を半減させ、密な状態を回避した。 【運行費用】 965,692円	965,692	965,692	0	0	0	企画振興課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
15	事業所等応援給付金	①売上が減少した中小企業者等への事業継続支援 ②負担金 150,000千円 売上減少の一定要件を満たす市内の中小企業者等に対して事業継続のための給付金を支給 ③法人200千円×600社・個人100千円×200社+事務費等 ④井原商工会議所	R2.6	R3.3	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少している中小企業者に対して、事業の継続を支え、再起の糧となる事業全般に広く使うことができる給付金を支給した。 【実績】 給付件数:940件(内訳:法人458、個人482) 給付額:139,800,000円 【実施期間】 R2.7.1~R2.9.30	142,129,193	70,129,193	0	0	72,000,000	商工課
16	防災備蓄倉庫整備	①災害対応能力(感染症対策)の向上 ②災害時の感染症対策(避難所運営等)に必要な災害備蓄物資を保管する防災備蓄倉庫の整備 ③工事請負費67,000千円、地質調査委託料等3,000千円 ④地方公共団体	R2.9	R3.10	本庁舎の災害備蓄物資の保管場所は、5階の複数の既存倉庫を転用するなど、余剰スペースが無い状態であり、避難所での感染症対策に必要な物資を備蓄整備するための保管スペースの確保が急務であった。本庁舎南第二駐車場への防災備蓄倉庫の建設により、感染症対策物資等の保管スペースの確保ができた。また、物資の管理が効率的になったほか、防災備蓄倉庫の1階駐車スペースを活用することにより、避難所への物資搬送作業の効率・迅速化を図ることができた。 【令和2年度事業内訳】 建築確認申請手数料:95,000円 設計業務委託:2,728,000円 地質調査業務委託:1,980,000円 既存車庫解体工事:2,098,800円 【令和2年度事業(繰越)内訳】 防災備蓄倉庫建設工事:54,175,000円 工事期間:R3.3.29~R3.9.6	61,076,800	61,076,800	0	0	0	危機管理課
17	美星天文台環境整備	①3密対策に配慮した快適空間の確保と安全な旅行スタイルの実現 ②観光施設における快適性・安全性向上に向けた展望場所の拡張や新たな展示システムの導入等 ③工事請負費50,000千円、機器購入費等15,000千円 ④—	R2.9	R4.3	美星天文台の夜間公開業務は、コロナ禍以前は一晩の来館者が100名を超え、望遠鏡がある2階観測室及び開放廊下が密になることが常態化し、来館者が滞在できるスペースを拡大することが急務であった。また、広場は老朽化した建物や段差があり、安全面から夜間の使用には不向きであった。このことから、2階開放廊下を東側に約140平方メートル拡大するとともに、広場の建物等を解体し、段差を解消する工事をおこない、来館者が安全で快適に観望できる空間を確保した。また、感染予防のためトイレ便器及び洗面台は非接触の自動水洗とした。また、プロジェクタ等を用いたロビー上映設備、デジタルカメラを用いた電子観望システム及びライブ配信システム、観測用カメラを用いたリモート観測システム、サイネージを用いた案内システムを導入した。これにより、来館者がメインの望遠鏡に集中することによる密の状態を解消し、入館者数の制限を一晩80名から、令和4年4月より制限なしとすることができた。 【令和2年度事業内訳】 設計業務委託(開放廊下)1,650,000円 地質調査業務委託(開放廊下)1,511,400円 建物等解体工事(星っ子広場)561,000円 土木整備工事等(星っ子広場)8,310,500円 【令和2年度事業(明許繰越)内訳】 衛生器具改修業務(トイレ非接触化)1,595,000円 開放廊下増設整備工事24,607,000円 器具費等21,977,745円	60,212,645	60,212,645	0	0	0	生涯学習課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
18	ワーケーションの推進	①都市部からの関係人口の創出及び地域経済の再興 ②市所有の宿泊施設を活用したワーケーションを推進するための環境整備及びモニターツアーの実施等 ③ワーケーション事業委託料 ④ —	R2.9	R4.1	コロナ禍の中、大都市圏の企業等を中心に新たな働き方としてワーケーションへの関心が高まっていることから、新たな関係人口の創出による地域経済の活性化を図るべく、ワーケーションに必要な環境整備を行った。 また、令和3年11月にモニターツアーを実施した。 【委託先】 美星町観光協会 【委託期間】 R2.10.21～R4.2.28 【対象施設】 星の郷アクティブヴィラ(ペンションコメット) 【整備実績】 ・備品購入(カラープリンタ、プロジェクター、ホワイトボード、スクリーン、電動アシスト付自転車など) ・滞在環境の整備(無線LANスポット設置、照明・コンセント整備など) 【モニターツアー】 ・R3.11.26～28に実施(2泊3日)参加者10人	6,000,000	6,000,000	0	0	0	観光交流課
19	生産活動支援事業補助金	①第二次産業を営む事業者への生産性向上支援 ②市内の第二次産業を営む事業者が行う新たな設備投資及びメンテナンス等の経費の一部を助成 ③設備投資3,000千円×50社、修繕等1,000千円×50社 ④ —	R2.9	R3.3	市内で第二次産業を営む事業者の中で、コロナの影響を受けている事業者が、新たな設備導入や既存設備等の修繕により生産性向上に取り組む事業を支援した。 【実績】 交付件数:94件 (設備導入75件 内訳:採石業1、建設業31、製造業43) (修繕・メンテナンス19件 内訳:採石業1、建設業4、製造業14) 交付額:178,363,000円 (内訳:設備導入163,279,000円、修繕15,084,000円) 【補助対象経費】 367,352,000円 【実施期間】 R2.10.1～R2.12.3	178,363,000	178,363,000	0	0	0	商工課
20	販路開拓・販売促進支援事業補助金	①中小企業者への販路開拓・販売促進支援 ②市内の中小企業者がコロナ禍において実施するECサイト販売等の新たな取組の経費の一部を助成 ③上限500千円×20社 ④ —	R2.9	R3.3	市内に事業所を有する中小企業者が、コロナ禍においてECサイト販売、宅配サービス、移動販売等の販路開拓への取り組みや顧客を呼び戻すための販売促進への取り組みを支援した。 【実績】 交付件数:24件 交付額:9,811,000円 【補助対象経費】 16,793,045円 【実施期間】 R2.10.1～R2.11.30	9,811,000	9,811,000	0	0	0	商工課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
21	貸切バス利用促進事業補助金	①観光バス運行事業者等に対する事業継続支援及び市民の利用(消費)喚起 ②市内に事業所を有する貸切バス運行事業者が感染予防対策を講じて貸切運行する経費の一部を助成 ③上限50千円×450件 ④—	R2.9	R3.3	コロナの影響を受けている市内の貸切バス事業者や旅行会社に対し、感染症予防対策を講じて、乗車定員を制限する貸切バスを活用した経費を補助し、利用者が安全に利用できる旅行商品等の造成及び販売を促し、事業継続支援と消費喚起を図った。 【実績】 5社 372件 20,972,000円 【補助対象経費】 44,918,017円 【実施期間】 R2.10.1～R2.12.28	20,972,000	20,972,000	0	0	0	商工課
22	市内観光周遊の促進	①市内観光周遊の促進及び消費喚起 ②市内飲食店等のデジタルパンフレットの作成やタウン情報誌等を活用したPRの実施等 ③観光周遊促進事業補助金 ④井原市観光協会	R2.9	R3.3	観光関連事業者を紹介する利便性の高いスマホ対応デジタルマップの整備や店舗等を紹介するパンフレットを制作・配布することで、コロナ禍で厳しい状況にある飲食及び宿泊需要等の喚起を図った。 【実施主体】 井原市観光協会 【実績】 ・観光関連事業者の店舗や観光スポットがマップ上で容易に確認できるデジタルマップを整備(72店舗掲載) ・タウン情報誌(R3.3)への本事業の特集記事を掲載 ・グルメガイドブックの制作・配布(10,000部) 【閲覧実績】※集計期間 R3.2.1～R5.1.31 ・地図閲覧件数 20,846件 ・店舗等スポット閲覧件数 41,333件 ・店舗等への経路検索件数 480件 ・利用ユーザー数 12,043人	8,000,000	8,000,000	0	0	0	観光交流課
24	インフルエンザ予防接種支援	①市民の健康維持及び流行期の医療機関の負担軽減 ②対象となる年齢のインフルエンザ予防接種費用を助成 ③予防接種委託料 ④対象年齢:中学生から18歳まで、妊婦、65歳以上	R2.10	R3.3	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による医療機関への受診控えにより、インフルエンザ予防接種の接種率の低下が懸念されたことから、インフルエンザ予防接種に係る費用を助成することにより、予防接種の接種率を高め、市民の健康を維持するとともに、流行期における医療機関の負担軽減を図った。 【期間】10月1日～12月31日 【実績】接種人数 接種率 65歳以上 10,304人 69.1% 妊婦 83人 83.8% 中高生 1,007人 49.6%	57,507,765	57,507,765	0	0	0	健康医療課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
25	確定申告会場における感染防止対策	①確定申告会場における感染防止対策 ②確定申告会場において使用する感染防止対策資材の購入 ③消耗品費(パーテーション、アルコール消毒液等) ④ —	R2.9	R3.3	<p>確定申告相談会場における新型コロナウイルスの飛沫感染防止のため、次の対策を図り、会場内において感染者を出すことなく申告相談を受けることができた。</p> <p>①37.5度以上の方への入場制限を図るため検温測定を実施した。</p> <p>②3密回避のため、待合所などの会場を分散して、各会場内の人数及び人との間隔が、密にならぬよう制限した。</p> <p>③検温計、アクリル板パーテーション、透明ビニールシート、アクリル板洗浄剤、アルコール消毒液等を購入し、飛沫感染防止に努めた。</p> <p>○申告相談期間 令和3年2月12日(金)～3月15日(月) 申告相談会場 市民会館・芳井生涯学習センター・美星支所 申告受付件数 4,495件</p> <p>○申告期間(延長分) 令和3年3月16日(火)～4月15日(木) 申告相談会場 相談室(会計課隣) 申告受付件数 397件</p>	425,573	425,573	0	0	0	税務課
27	感染防止に向けた行政IT化の推進	①接触機会を減らすことによる感染リスクの抑制 ②貸館施設等にWi-Fi環境を整備し、Web会議システムの利用可能な環境を整備するとともに、電子入札を導入 ③情報機器購入費(電子黒板・モニター各3式等)5,000千円、環境整備委託(LAN配線整備2施設)1,000千円、電子入札協議会負担金等4,000千円 ④ —	R2.9	R3.6	<p>■貸館施設及び庁内Web会議環境整備 3,282,268円 新型コロナウイルス感染症の流行によるWeb会議の増加に対応するため、施設及び環境整備を行った。</p> <p>【貸館施設環境整備】 ・地場産業振興センターLAN配線作業 ・無線LANルーター:3台 ・モニター(テレビ)及び専用スタンド:2台 地場産業振興センター及び市民会館に環境整備(R3.4)。地場産業振興センターにて利用実績あり。(R3.10 16件)</p> <p>【庁内Web会議環境整備】 ・ノートパソコン:7台追加 ・電子黒板及び専用スタンド及びチューナー:3台 ・Web会議用マイク:1台 ノートパソコンは職員がWeb会議で利用。電子黒板及びWeb会議用マイクは大人数が参加するWeb会議で利用。</p> <p>■電子入札の導入 3,820,703円 ・電子入札用PC1台及びICカード ・電子入札システム新規参入負担金</p>	7,102,971	3,447,471	0	3,655,500	0	総務課 財政課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
28	修学旅行キャンセル料補助金	①保護者の負担軽減 ②修学旅行を中止・変更した場合に発生するキャンセル料・企画料等の全額補助 ③修学旅行を実施する学校長への補助、@100千円×10校 ④市内の小・中学校及び市立高等学校	R2.4	R3.3	感染の拡大防止策を最優先したために修学旅行の延期や日程変更など調整を行った結果、委託業者へ支払うキャンセル料の負担が発生したため、補助金として交付することで、参加児童の保護者への経済的負担軽減を図った。 【対象校】市内小学校13校、中学校5校、市立高等学校) 【補助内容】 (1)旅程に係る予約を取り消したり日程を変更した際に発生するキャンセル料への全額補助 (2)中止した旅行に関するもので、旅行会社に支払う企画書面の作成及び企画管理に係る企画料への全額補助 【実績】634,586円 9校(小学校6校、中学校2校、市立高等学校)	634,586	634,586	0	0	0	学校教育課
29	児童用タブレット整備	①GIGAスクール構想の実現 ②児童用タブレット端末の1人1台整備に係る経費 ③必要額 18,000千円「3人に1台分」 単価45千円×400台 ④市内小学校の児童1,200人(うち1/3の400人)	R2.5	R3.3	GIGAスクール構想(児童生徒1人1台の端末整備)の早期実現に加えて、新型コロナウイルス感染症予防対策の強化のため、児童用タブレットを整備した。 【内容】 児童用タブレット整備 小1～小4 1,161台 16,525,040円	16,525,040	12,617,147	0	3,907,893	0	学校教育課
30	GIGAスクールの推進(ソフトウェア等)	①GIGAスクール構想の実現 ②小・中学校タブレット端末導入に伴う教材・アプリケーション等の環境整備経費 ③備品購入費(端末活用支援アプリケーション@500円×2,875台・学習教材@14,500円×2,875台等) ④ —	R2.5	R3.3	GIGAスクール構想(児童生徒1人1台の端末整備)の早期実現に加えて、新型コロナウイルス感染症予防対策の強化のため、小・中学校タブレット端末導入に伴う教材・アプリケーション等の環境整備を行った。 【内容】 生徒用教材・アプリケーション整備 小1～中3 2,625台 48,668,180円	48,668,180	48,668,180	0	0	0	学校教育課
31	公立学校情報機器整備費補助金	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①GIGAスクール構想の実現 ②小・中学校タブレット端末導入に伴い初期の環境構築支援や研修支援を行う支援員を配置 ③GIGAスクールサポーター配置事業委託料 ④ —	R2.9	R3.3	新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等の緊急時にICTの活用を図るため、市内小中学校にGIGAスクールサポーターを配置した。 【配置校】小中学校18校 【実施期間】R2.10.29～R3.3.31 【人員】5人 【時間】4回/月(半日)の配置 【業務内容】 ・ICT環境整備の設計、セキュリティポリシー及びルールの策定 ・タブレット端末の活用支援及び研修会の実施 など	4,587,000	2,294,000	2,293,000	0	0	学校教育課

★★ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績(実施状況及び効果)一覧 ★★

No.	交付対象事業の名称	事業実施計画 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業実績 (実施状況及び効果)	事業費					担当部署
						総事業費 (円)	臨時交付対金 充当額 (円)	国庫補助額 (円)	一般財源 (円)	その他財源 (円)	
34	図書館における感染 防止対策	①図書館利用者の感染防止、快適な利用環境の 整備 ②市内3図書館において図書除菌機を導入すると ともに、換気機能の劣る井原図書館に網戸を設置 ③備品購入費(図書除菌機3台)2,000千円、網戸 設置工事費(60箇所)4,000千円 ④ —	R3.2	R3.9	<p>■井原図書館網戸新設等 通年、換気目的で窓を開放しているため、網戸を新設し、夏季の 夜間に虫などが侵入することを防いだ。また既設の網戸の張り 替えも行った。 【数量】 新設(60箇所)・貼り替え(5箇所) 【費用】 1,562,000円</p> <p>■図書除菌機の導入 井原・芳井・美星の各図書館に図書除菌機を導入した。井原図 書館は据え置き型、芳井・美星図書館は卓上型。 最大6冊までの図書を紫外線照射と送風により除菌が可能。 利用者がカウンターで借り受けを受けた後、自身で機械を操作 し、除菌された図書を家庭で安心して読書するために役立ってい る。 【数量】 各館1台(計3台) 【費用】 (井原)1,377,200円 (芳井・美星)1,748,560円</p>	4,687,760	1,893,255	0	2,794,505	0	図書館
合 計						894,353,898	807,248,000	3,748,000	10,357,898	73,000,000	